



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月9日

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所 上場取引所 東
 コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部経理部長 (氏名) 井上洋一 TEL 03-3535-5575
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	5,134	1.0	105	37.9	98	37.4	59	—
2025年3月期第3四半期	5,081	12.1	76	△57.8	71	△60.0	△70	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	1.23	—
2025年3月期第3四半期	△1.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,951	3,979	44.5
2025年3月期	8,897	3,975	44.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 3,979百万円 2025年3月期 3,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	0.2	160	95.2	160	116.7	125	—	2.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	48,849,935株	2025年3月期	48,849,935株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	694,611株	2025年3月期	694,611株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	48,155,324株	2025年3月期3Q	48,146,033株

(注) 2025年3月期3Qの期中平均株式数（四半期累計）については、従業員持株会支援信託ESOPが所有している当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。なお、2024年9月をもって、当該信託は終了しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東の戦禍、米中露の緊張関係を背景とした資源価格や原材料価格の高止まり、また円安によっても全般的に物価が上昇し、見かけ上は緩やかな回復を続けましたが、全般的なコスト高を持続的に賄っていただけの成長力に欠けています。さらに、トランプ関税の動向や政権運営の不安定さから、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような情勢下、当社におきましては、当第3四半期累計期間の売上高について、製品商品売上高が4,305百万円（前年同期比0.4%減）および作業屑売上高が828百万円（前年同期比9.4%増）となり、合計で5,134百万円（前年同期比1.0%増）となりました。これは、容器弁および低温弁の売上高は増加したものの、設備用およびバルク付属機器が前年同期より減少したことによるものです。一方、作業屑の売上高については、工場の稼働率が上昇し、価格が高止まりしたことにより増加となりました。

損益面については、黄銅材価格の高騰やその他資材価格の上昇、および全般的な物価高による諸経費の上昇に対して、引き続き経費削減や生産性向上などにより原価低減努力を継続しましたので、当第3四半期累計期間の営業利益は105百万円となり、前年同期比で37.9%の改善となりました。黄銅材価格の更なる高騰や円安およびインフレの昂進による製造コストへの影響が懸念されますので、原価低減に向けた努力を継続してまいります。

また、前年同期には独占禁止法関連損失として特別損失148百万円を計上しましたが、当期はそのように大きな特別損益の計上はありませんでした。

以上により、当第3四半期累計期間においては、営業利益105百万円（前年同期比37.9%増）、経常利益98百万円（前年同期比37.4%増）となり、四半期純利益が59百万円（前年同期純損失70百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、147百万円増加して3,670百万円となりました。これは主に、現金及び預金が30百万円減少し、仕掛品および原材料及び貯蔵品が23百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が53百万円増加し、商品及び製品が158百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、94百万円減少して5,281百万円となりました。これは主に、機械及び装置（純額）が93百万円減少およびリース資産（純額）が40百万円減少したものの、投資有価証券が時価評価等により59百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、53百万円増加して8,951百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、48百万円減少して2,754百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が54百万円増加および支払手形、買掛金及び契約負債が44百万円増加したものの、短期借入金72百万円減少および賞与引当金が62百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、98百万円増加して2,217百万円となりました。これは主に、長期借入金144百万円増加したものの、リース債務が44百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、49百万円増加して4,972百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、4百万円増加して3,979百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が時価評価等により41百万円増加したものの、利益剰余金が37百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の44.7%から44.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月13日発表の「2025年3月期決算短信〔日本基準〕 (非連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	436,795	405,828
受取手形、売掛金及び契約資産	1,152,788	1,205,895
電子記録債権	217,190	207,874
商品及び製品	1,057,867	1,216,378
仕掛品	15,400	7,006
原材料及び貯蔵品	625,683	610,275
その他	20,621	21,074
貸倒引当金	△3,729	△3,729
流動資産合計	3,522,617	3,670,603
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	631,923	650,533
構築物（純額）	226,286	210,598
機械及び装置（純額）	773,471	680,439
車両運搬具（純額）	5,754	3,729
工具、器具及び備品（純額）	56,747	44,299
土地	2,441,000	2,441,000
リース資産（純額）	261,154	220,273
建設仮勘定	7,809	6,294
その他	10,445	10,963
有形固定資産合計	4,414,593	4,268,131
無形固定資産	69,244	57,803
投資その他の資産		
投資有価証券	296,864	356,731
関係会社株式	47,258	52,258
その他	555,236	554,105
貸倒引当金	△7,900	△7,900
投資その他の資産合計	891,458	955,195
固定資産合計	5,375,297	5,281,130
資産合計	8,897,914	8,951,733

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形、買掛金及び契約負債	672,981	717,383
短期借入金	1,353,282	1,281,000
1年内返済予定の長期借入金	201,892	256,382
リース債務	61,542	59,818
未払法人税等	15,538	30,896
賞与引当金	93,821	31,304
その他	404,196	378,012
流動負債合計	2,803,255	2,754,796
固定負債		
長期借入金	703,352	847,808
リース債務	218,612	173,741
再評価に係る繰延税金負債	753,342	753,342
退職給付引当金	316,504	301,442
役員退職慰労引当金	126,255	140,684
その他	1,023	255
固定負債合計	2,119,090	2,217,274
負債合計	4,922,346	4,972,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
資本剰余金	4,217	4,217
利益剰余金	329,527	292,478
自己株式	△104,230	△104,230
株主資本合計	2,222,611	2,185,562
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,161	117,304
土地再評価差額金	1,676,795	1,676,795
評価・換算差額等合計	1,752,957	1,794,099
純資産合計	3,975,568	3,979,662
負債純資産合計	8,897,914	8,951,733

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,081,130	5,134,275
売上原価	4,270,477	4,313,998
売上総利益	810,652	820,276
販売費及び一般管理費	733,984	714,556
営業利益	76,667	105,719
営業外収益		
受取利息	45	405
受取配当金	7,055	7,923
物品売却収入	4,622	13,779
スクラップ売却益	5,071	2,822
その他	4,236	7,132
営業外収益合計	21,032	32,063
営業外費用		
支払利息	12,889	21,330
手形売却損	9,240	10,597
その他	3,608	7,014
営業外費用合計	25,738	38,943
経常利益	71,960	98,840
特別利益		
投資有価証券売却益	6,720	101
役員退職慰労引当金戻入額	23,643	-
特別利益合計	30,364	101
特別損失		
固定資産除却損	997	3,952
独占禁止法関連損失	148,590	-
特別損失合計	149,587	3,952
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△47,262	94,989
法人税、住民税及び事業税	22,981	35,726
法人税等合計	22,981	35,726
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△70,243	59,262

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	214,153千円	226,528千円